

# 平成30年度 北海道強度行動障がい支援者養成研修

## ＊基礎研修＊

### 旭川会場 募集要項

#### 1 目的

強度行動障がいを有する方は、自傷や他害行為など危険を伴う行動を頻回に示すことを特徴としており、事業所の受け入れが困難である場合や、受け入れ後の利用者に対する虐待の発生に繋がる可能性も懸念されている。一方で、適切な支援を行うことにより危険を伴う行動が減少するなどの支援の有効性も報告されていることから、日常生活に困難が生じている強度行動障がいを有する方に対し、適切な支援を行える人材の育成を目的とする。

#### 2 実施主体

社会福祉法人旭川旭親会（北海道より事業指定を受けて実施）

#### 3 開催日程

**平成30年10月18日（木）～10月19日（金）（2日間）**

\* 全日参加された方には、修了証書を交付致します。

#### 4 場所

**旭川市障害福祉センター おびった** 会議室1（旭川市宮前1条3丁目3番7号）

#### 5 受講対象者

- 道内の障害者総合支援法に基づく指定障害者支援施設、指定障害福祉サービス事業所、指定相談支援事業所（一般・特定）、児童福祉法に基づく指定障害児入所施設、または指定障害児通所支援事業所に従事している者で、特に「知的障がい」や「精神障がい」のある方への支援を行っている者（予定の者も含む）。
- 開催日程の全てに出席が可能な者。

※1 本研修は、生活介護における「重度障害者支援加算」、施設入所支援における「重度障害者支援加算（Ⅱ）」並びに短期入所における「重度障害者支援加算」、共同生活援助における「重度障害者支援加算」及び「強度行動障害者地域移行特別加算」、重度障害者等包括支援における「強度行動障害者地域移行特別加算」、自立訓練（生活訓練）における「強度行動障害者地域移行特別加算」、計画相談支援及び障害児相談支援における「行動障害支援体制加算」、福祉型・医療型障害児入所施設における「重度障害児支援加算」、福祉型障害児入所施設における「強度行動障害児特別支援加算」、児童発達支援・放課後等デイサービスにおける「強度行動障害児支援加算」、「児童指導員等配置加算」（\*）、「指導員加配加算」（\*）の算定要件に必要な研修です。（\* 児童指導員、保育士でも算定可）

※2 定員を超える申し込みがあった場合は、支援の困難性が高く、専門的な支援方法を学ぶ必要性の高い事業所等の職員を優先させていただきます。

※3 研修修了後の受講者やその所属事業所等に対して（希望者のみ）、フォローアップを実施する都合により、各発達障害者支援センターの管轄地域に所在する所属事業所の受講を優先する場合があります。

あおいそら（函館会場）管轄地域： 渡島、檜山、胆振、後志、日高、空知、石狩（札幌市を除く）

きたのまち（旭川会場）管轄地域： 宗谷、留萌、上川

きら星（帯広会場）管轄地域： オホーツク、釧路、根室、十勝

※4 原則として、受講については、所属長（新規開設予定の場合はその代表者）の推薦がある者に限ります。

推薦書は、受講決定の通知に合わせて様式をお送りします。

#### 6 募集定員

**95名**

※ 申込者数が定員を超過した場合には、上記、5の記載内容、及び申込フォームにてお知らせいただいた内容等を考慮し、総合的に判断して選考させていただきます。

## 7 受講料

**30,000円(1名分)** ※テキスト代を含む

## 8 研修プログラム及び講師

別紙1)、2)をご参照ください

## 9 申込方法、申込先及び問い合わせ先

### (1) 申込方法

きたのまちホームページにある申込フォームを使用し、お申し込みください。

**きたのまちホームページ URL : <http://kitano-machi.com/>**

### (2) 問い合わせ先

社会福祉法人旭川旭親会北海道発達障害者支援道北地域センターきたのまち内  
北海道強度行動障がい支援者養成研修旭川会場研修事務局  
TEL. 0166-38-1001 FAX. 0166-38-1002  
Mail. hattatsu@kitano-machi.com  
〒078-8391 北海道旭川市宮前1条3丁目3番7号

## 10 募集期間

**平成30年8月28日(火)～9月11日(火)**

## 11 受講決定手続

受講の決定については、申込フォームにご記入いただいた情報と、本研修事業の目的、受講対象等を考慮し、事務局にて選考の上、受講の可否を決定し9月25日までにメールにて通知致します。

受講決定後、所属長の推薦書の提出、受講料の振り込みを行っていただきます。推薦書様式や振り込み等の手続については、受講決定通知と合わせてお知らせ致します。

※選考基準や、選考結果等に関するお問い合わせには、一切お応えできませんのでご了承ください。

※受講決定後は、キャンセルの無いようにお願いします。やむを得ずキャンセルとなる場合は、事務局までご連絡ください。尚、10月11日(木)までのキャンセルにつきましては、お振り込みいただいた受講料の返金を致します。その際は、銀行口座情報を合わせてお知らせください。期限以降にキャンセルされた場合には、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。

## 12 修了証の交付について

本研修の全日程(2日間・全カリキュラム)を修了された方には、「修了証書」を交付致します。尚、研修期間中における遅刻・早退・欠席・中抜けにつきましては欠席の扱いとみなし、修了証書の交付ができませんので、ご注意ください。

## 13 その他

- (1) 旅費等につきましては、すべて各所属、または受講者のご負担になります。また、宿泊施設等のご案内はしておりませんので、各自で手配をお願いします。
- (2) 会場には、広い駐車スペースがありますが、別の企画や団体等と施設利用日が重なる可能性もございます。なるべく乗り合わせや公共交通機関の利用をお願いします。
- (3) 昼食は各自で手配をお願いします。



## 研修内容

国立のぞみの園の実施した強度行動障がい支援者養成研修及び北海道強度行動障がい支援者養成研修事業のカリキュラムに沿ってプログラムを作成しています。また、北海道強度行動障がい支援者養成研修テキストを主に使用します。

### 【1日目】

時間	内容	概要	担当
8:30~9:00	受付		
9:00~9:15	オリエンテーション		田中
9:15~10:45	講義1 「強度行動障がいとは」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■本研修の対象となる行動障がい</li> <li>■強度行動障がいの定義</li> <li>■強度行動障がい支援の歴史的な流れ</li> <li>■知的障がい／自閉症／精神障がいとは</li> <li>■行動障がいと家族の生活の理解</li> <li>■危機管理・緊急時の対応</li> </ul>	丸山
10:45~11:00	休憩		
11:00~12:00	講義2 「強度行動障がいと医療」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■強度行動障がいと精神科の診断</li> <li>■強度行動障がいと医療的アプローチ</li> <li>■福祉と医療の連携</li> </ul>	上田
12:00~13:00	昼休み		
13:00~15:00	演習1 「行動障がいの背景にあるもの」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■感覚・知覚の特異性と障がい特性</li> <li>■行動障がいを理解する冰山モデル</li> <li>■グループ討議／まとめ</li> </ul>	丸山
15:00~15:10	休憩		
15:10~16:10	演習1 続き		丸山
16:10~16:20	休憩		
16:20~17:20	講義3 「強度行動障がいと制度」 「虐待防止と身体拘束」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自立支援給付と行動障がい</li> <li>■強度行動障がい支援修</li> <li>■虐待防止法と身体拘束について</li> <li>■強度行動障がいと虐待</li> </ul>	高野

### 【2日目】

時間	内容	概要	担当
9:00~ 10:30	講義4 「構造化」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■構造化の考え方</li> <li>■構造化の基本と手法</li> <li>■構造化に基づく支援のアイデア</li> </ul>	片山
10:30~10:40	休憩		
10:40~11:40	講義5 「支援の基本的な枠組みと記録」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■支援の基本的な枠組み</li> <li>■支援の基本的なプロセス</li> <li>■アセスメント票と支援の手順書の理解</li> <li>■記録方法とチームプレイで仕事をする大切さ</li> </ul>	高野
11:40~12:40	昼休み		
12:40~13:40	演習2 「情報収集とチームプレイの基本」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■情報の入手とその方法</li> <li>■記録とそのまとめ方と情報共有</li> <li>■アセスメントとは</li> </ul>	高野
13:40~13:50	休憩		
13:50~15:20	演習3 「固有のコミュニケーション」	<ul style="list-style-type: none"> <li>■様々なコミュニケーション方法</li> <li>■コミュニケーションの理解と表出</li> <li>■グループ討議／まとめ</li> </ul>	片山
15:20~15:30	休憩		
15:30~16:30	演習3 続き		片山
16:30~16:40	休憩		
16:40~17:10	講義6 実践報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童期における支援の実際</li> <li>■成人期における支援の実際</li> </ul>	笹山 齊藤
17:10~17:30	修了式		田中

## 講師紹介

(敬称略)

<b>片山 智博</b> Tomohiro Katayama	社会福祉法人侑愛会 北海道発達障害者支援センターあおいそら チーフコーディネーター
略 歴	北海道教育大学函館校 養護学校教員養成課程障害児教育専攻 卒業 北海道七飯養護学校おしま学園分校 勤務 社会福祉法人侑愛会 第2種自閉症児施設 第二おしま学園 勤務
専門分野	自閉症支援
業績・資格等	臨床発達心理士 / TEACCH 自閉症プログラム公認臨床家 / 養護学校教員第1種 第25回社会福祉法人清水基金海外助成事業海外研修

<b>丸山 芳孝</b> Yoshitaka Maruyama	社会福祉法人帯広福祉協会 北海道発達障害者支援道東地域センターきら星 センター長
略 歴	国土館大学 体育学部体育学科 卒業 伊達高等学校 勤務 有珠小学校情緒障害児学級 勤務 社会福祉法人帯広福祉協会 知的障害児施設つじヶ丘学園 勤務 社会福祉法人帯広福祉協会 地域療育センター 勤務
専門分野	自閉症支援
業績・資格等	社会教育主事任用資格 / 保健体育教員免許

<b>上田 敏彦</b> Toshihiko Ueda	札幌市子ども発達支援総合センター ちくたく センター所長
略 歴	金沢大学 医学部医学科 卒業 石川勤医協城北病院小児科 勤務 北海道勤医協札幌病院小児科 勤務 北海道勤医協釧路協立病院小児科 勤務 北海道立緑ヶ丘病院 勤務 北海道立精神保健福祉センター 勤務
専門分野	医療（児童精神科）
業績・資格等	医師

<b>笹山 智子</b> Tomoko Sasayama	株式会社ドーム 相談支援事業所童夢 相談支援専門員
略 歴	国際医療福祉大学保健学部作業療法学科卒業 医療法人誠之会氏家病院 勤務 医療法人社団志恩会相川記念病院 勤務 社会福祉法人エクウエート富良野 児童発達支援センター 勤務 株式会社ドーム 相談支援事業所童夢 勤務
専門分野	自閉症支援
業績・資格等	作業療法士 / 相談支援専門員

<b>斉藤 美知代</b> Michiyo Saitou	社会福祉法人旭川旭親会 第二旭川福祉園 支援課長
略 歴	北海道立旭川西高等学校 卒業 国土交通省北海道開発局旭川開発建設部 勤務 社会福祉法人旭川旭親会 旭川福祉園 勤務
専門分野	自閉症支援
業績・資格等	ホームヘルパー2級

<b>高野 祐子</b> Yuko Takano	社会福祉法人旭川旭親会北海道発達障害者支援道北地域センターきたのまち コーディネーター
略 歴	北海道教育大学旭川校養護学校教員養成課程 卒業 国立秩父学園保護指導職員養成所 児童指導員科 修了 社会福祉法人樺の里 いすみ学園 勤務 社会福祉法人鷹栖共生会 柏の里デイセンター 勤務 社会福祉法人旭川旭親会 地域活動支援センター 勤務
専門分野	自閉症支援
業績・資格等	臨床発達心理士 / 社会福祉士 / 第1号職場適応援助者 / 介護福祉士 / 養護教諭1種免許